

許 可 番 号	倫-807
研 究 課 題 名	日本外傷データバンクを用いた外傷性ショックの患者に対する病院前輸液路確保の有効性に関する後方視観察研究
診 療 科	救急診療科
研 究 責 任 者	長澤 宏樹
資 料 ・ 情 報 の 管 理 責 任 者	長澤 宏樹
研究の目的と方法	日本において外傷で起こり得る”防ぎ得た外傷死”を減らすことは喫緊の課題とされています。外傷は受傷した直後から始まっており、病院に到着してからの治療だけでは命を救うことが困難な場合があります。外傷診療における全国規模のデータを解析することで病院前における今後の外傷診療をより向上させることが本研究の目的です。
利用、又は提供する 試料・情報の項目	日本外傷データバンクに登録されている情報。年齢、性別、受傷日時、受傷起点、病院前での生体情報、既往歴、処置内容、病院到着時の生体情報、輸血の有無、退院までの期間など
研 究 対 象 者	本研究の対象となる患者さんは、外傷で救急搬送された方で、西暦 2010 年 1 月 1 日から西暦 2019 年 3 月 31 日の間に全国の日本外傷データバンク参加登録病院で治療を受けた方です。
研 究 対 象 期 間	西暦 2010 年 1 月 1 日から西暦 2019 年 3 月 31 日の間
利用する者の範囲	当院のみで実施
個人情報の取扱い に つ い て	使用するデータは、個人情報特定されないよう匿名化に十分配慮して扱います。 研究成果が公表される場合にも、患者さんが特定できるような情報が公表されることはありません。
お問い合わせ先	該当する研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報を利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。 順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科 電話：055-948-3111(代表) 研究責任者：長澤 宏樹